

# ウイングタイプバルコニー 先付金具 (ブラケット仕様)

取説番号 ME-258

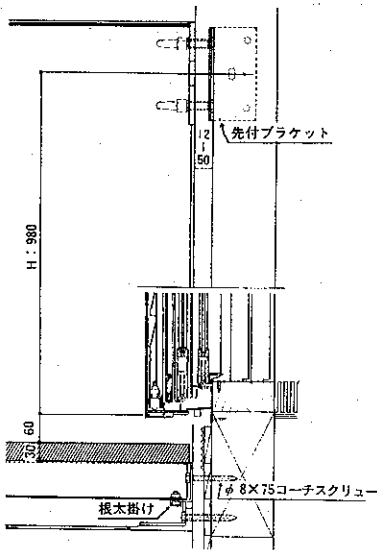
この先付ブラケットは、ウイングバルコニー及びプロシード (ウイングタイプ) の取付けに御使用頂きますが、商品によって先付ブラケットの取付け位置が異なりますので、施工する商品を再度確認した上で下記の説明に添って作業を行なって下さい。

又、単体タイプと連棟タイプとは先付ブラケットの取付け位置が異なりますので、連棟タイプを施工の際には連棟先付ブラケット梱包内の取付説明書 (ME-273) を御使用下さい。  
ウイングバルコニーにおいての入隅タイプは、表面及び裏面を参照願います。

## 1 けがき線を入れます。

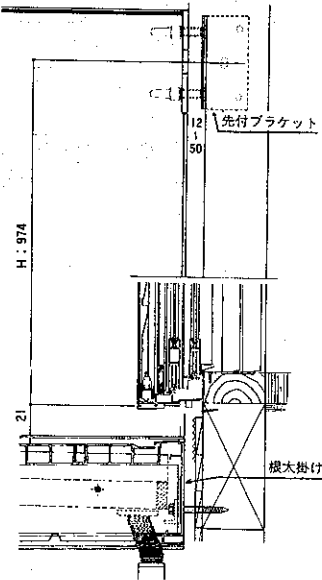
### ウイングバルコニー

サッシの下面より980mmの高さに躯体柱の外側に左右各1ヶ所ずつけがき線を入れて下さい。  
(参) この時、サッシの下面とデッキ材上面の寸法が60mmの納まりになります。



### プロシード(ウイングタイプ)

サッシの下面より974mmの高さに躯体柱の外側に左右各1ヶ所ずつけがき線を入れて下さい。  
(参) この時、サッシの下面とデッキ材上面の寸法が21mmの納まりになります。



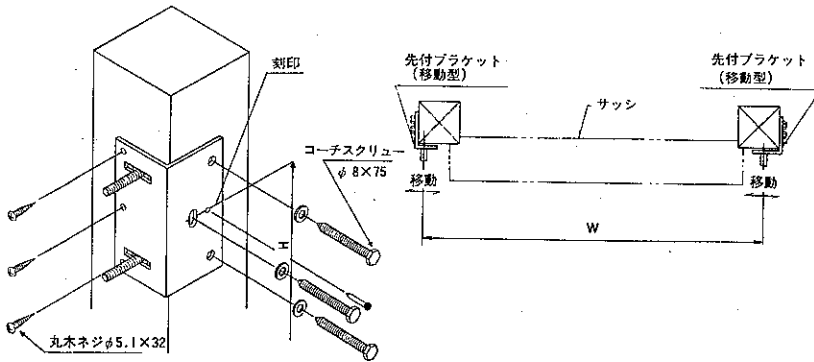
## 注意事項

先付ブラケットは、外壁仕上げの前に取り付けて下さい。

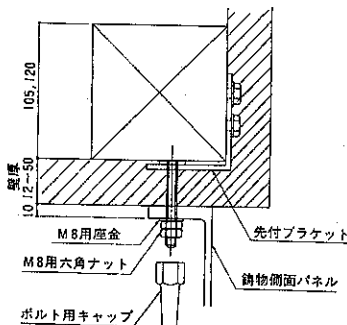
## 先付ブラケット用途別一覧表

柱角寸法(mm)	壁仕上げ寸法(mm)	製品記号
90、105、120	12~35	ZBA1
90、105、120	30~50	ZBA2

## 2 先付ブラケットを取付けます。先付ブラケットの刻印をけがき線に合わせ、釘 (別途) で仮り止めてコーチスクリューで固定して下さい。次に先付ブラケットの上下にあいている孔に木ネジを必ず固定して下さい。



## 3 鋳物側面パネルの取付け



◇ 鋳物側面パネルはダブルナット仕様で取付けて下さい。  
又、取付け後にはボルト用キャップでカバーして下さい。(ナット仕様になっていますので手で回した後、軽く工具で締めて下さい。)

## ■ Wの寸法表

### ウイングバルコニー

間別	W 寸法		
	1間	1.5間	2間
間東間	1,871	2,780	3,689
間西間	2,071	3,024	3,979

### プロシード(ウイングタイプ)

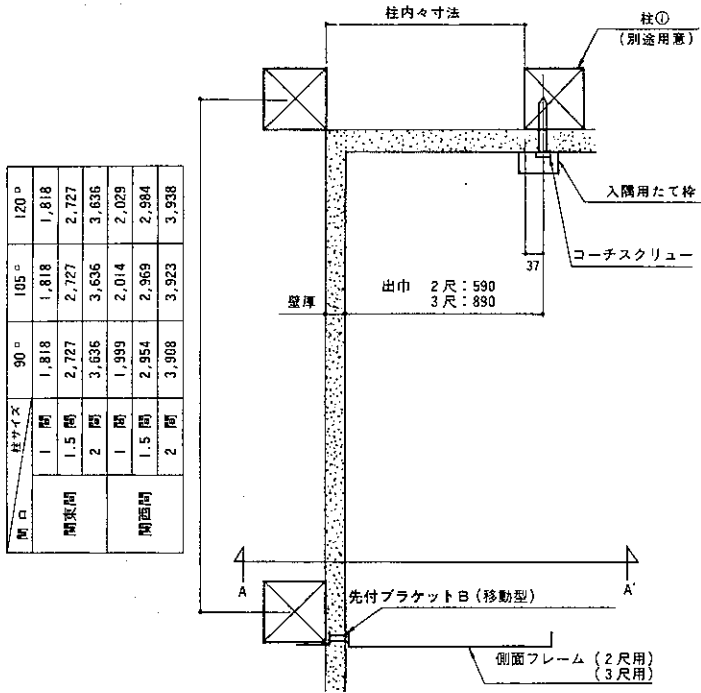
間別	W 寸法		
	1間	1.5間	2間
間東間	1,868	2,777	3,686

## ■ 内容明細

名称	製品記号	
	ZBA1	ZBA2
先付ブラケット(移動)	2	2
先付ブラケット(ネジ持ち)	2	2
コーチスクリュー(φ8×75)	6	6
M8用平座金	6	6
M8用六角ナット	8	8
M10用六角ナット	6	6
丸木ネジ φ5.1×32	6	6
ボルト用キャップ(黒)	4	4
取付説明書	1	1

# 入隅用取付説明 (ウイングバルコニー)

①

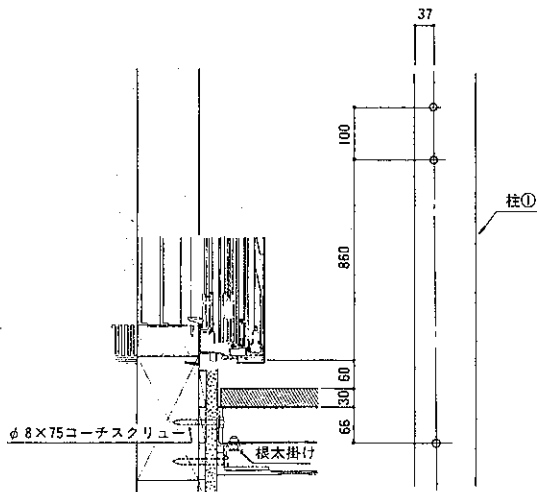


## ①柱①の取り付け

入隅用たて枠を取付ける為の柱①の施工を工務店様と打合せて下さい。

柱内々寸法 =  $\begin{pmatrix} 2尺: 590 \\ 3尺: 890 \end{pmatrix} + 壁厚 - 37$   
上記柱内々寸法を計算し、柱① (別途用意) を施工して下さい。

②



A-A'断面図

## ②入隅用たて枠の取り付け孔位置

外壁の仕上げ後、右図の位置に入隅用たて枠取り付け用下孔  $\phi 5$  mm を明けて、たて枠を取り付けて下さい。

(下孔には、別途コーキング剤を充填して下さい。)